

iPad (GIGA 端末) 活用実践事例

宇都宮大学共同教育学部附属小学校：指導者：小林 怜史

学年	教科・領域等	単元名・題材名等
5	社会	くらしを支える！？食料生産と輸送

1. iPad 活用のポイント

(1) 本時の目標

農産物の種類や分布に着目し、白地図にまとめることを通して、我が国の食料生産の特色を知ることができる。

(2) 活用アプリ

ロイロノート Safari

(3) GIGA 端末以外で利用した機器

なし

(4) アプリの活用場面と目的

■ オンライン	■ オフライン
---------	---------

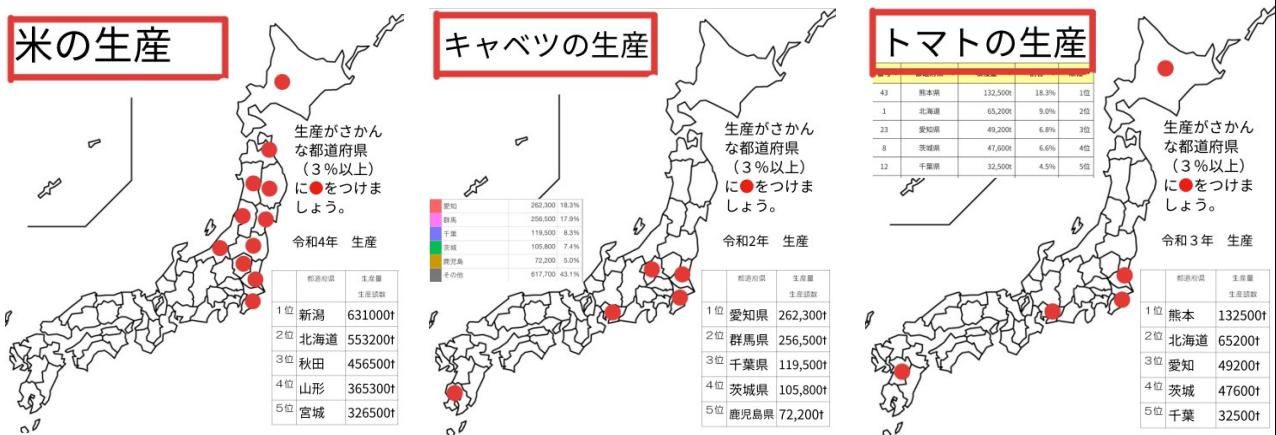
授業での活用場面（授業概要）

特色が分かりやすい6つの農産物（米、キャベツ、トマト、みかん、りんご、乳牛）の都道府県ごとの生産量のデータを読み取り、社会的な見方・考え方（分布）を働かせるようにするために、ロイロノート上の白地図にまとめた。

そこで、グループ内で各自が調べる農産物の担当を決め、調べたことをロイロノートの共有ノート（グループごと）にまとめることで、グループ内での共有をやすくし、そこから気付いたことをグループで話し合いやすくした。

2. iPad 活用の画面例（写真等）

教師がロイロノート上で下図のようなシートを作成し子どもたちに配付した上で、子どもたちは地図帳の統計資料(デジタル資料)などから農産物の生産量を読み取り、生産量がさかんな都道府県(3%以上)に赤丸をつけていく。



みかんの生産



りんごの生産



乳牛の生産



子どもたちがまとめた地図をグループごとに共有し、それぞれの農産物の分布から気付いたことを話し合う場を設け、共有ノートに書き込んだ。(上の地図の農産物と対応)

<p>地図にまとめて気付いたこと 上位が東北地方や北海道地方に固まっているから、北東の方で米が育てやすいのか。寒い地域で育つか。</p>	<p>地図にまとめて気付いたこと 上位が東北地方や北海道地方に固まっているから、北東の方で米が育てやすいのか。寒い地域で育つか。</p>	<p>地図にまとめて気付いたこと ・意外に北海道が少なかった。 ・なぜ遠い2つの県の生産量が多い?</p>
<p>地図にまとめて気付いたこと 蜜柑は和歌山県は静岡より47300 7多い 国内で蜜柑の生産量が3%以上なのは14都道府県だということがわかった なぜ</p>	<p>地図にまとめて気付いたこと 林檎の生産量が多いのが東北地方だった。 青森県が一番林檎の生産量が多い。 何で東北地方は、林檎の生産量が多いのか。</p>	<p>地図にまとめて気づいたこと ・なぜ遠く離れている3つの県の生産量が多い? ・北海道は人口は少ないが産業は豊か。 ・意外に南の熊本県も多かった。 ・圧倒的に北海道が多い。</p>

3. 効果と課題

(1) iPad (アプリ) を活用して効果的だった点

一斉学習	<input checked="" type="checkbox"/>	教師による教材の提示			
個別学習	<input type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input checked="" type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input checked="" type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>

本時のように、課題によっては子どもたちがiPadを使って自分でどんどん調べて、白地図にまとめることができることを実感した。また、共有ノートを使うことにより、調べたことや意見を容易に共有することができ、時間短縮を図ることができたとともに、グループで疑問や問いに対して話し合うことができた。

(2) iPad (アプリ) を活用して課題に感じた点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示
------	--------------------------	------------

個別学習	<input type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input checked="" type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

今回の実践を通して、iPad は意見を共有すること、つまり思考を広げることにおいては、とても使い勝手のよいものだと感じている。ただし、今回のような共有のしかたでは個別に思考を深めていくことは難しく、思考を深められる問いと他の共有のしかたが必要である。様々な使い方を試しながら、どんな場面でどんな使い方が適切なのかを見つけていきたい。